

第3期

長井市教育等に関する施策の大綱

【令和6年（2024年）度～令和10年（2028年）度】

令和6年（2024年）3月



長井市

はじめに

長井市では、「平和を愛し共存を尊ぶ『長井の心』を育む文教のまちづくり」を基本理念に据え、それぞれの夢を大切にし、しあわせや生きがいを感じながら生きていくことのできるまちづくりをめざしています。

この度、その指針となる「長井市第六次総合計画」を策定いたしました。基本目標2では、「夢を育み元気に活躍できるまちづくり」を掲げ、教育・生涯活躍分野が推進母体となりその実現を図ります。

時代は激しく動いています。学校教育でも、地域のあり方も生涯教育を含め大きな方向転換が求められています。この「長井市教育等に関する施策の大綱」は、これからの教育の根幹となるものです。この大綱が、変化の激しい社会で、悩み迷ったときにも立ち戻ることのできる「拠り所」となることを願っています。

策定にあたっては、「長井市総合教育会議」において、教育委員会委員の皆様とヴィジョンや価値観を共有しながら何度も議論を重ねて参りました。また、令和3年度から2年間、文部科学省、山形大学、長井市の様々な分野で活躍している方々からなる「長井市小中学校将来構想検討委員会」を組織し、意見交換を行いながら提言にまとめていただきました。この大綱は、これらの議論を踏まえた、市民の総意で練り上げたものです。

長井市の皆様と共に、長井市の教育を通して、みんながしあわせで笑顔が絶えない「居心地の良いまち」に一層進んでいくことを期待しています。

令和6（2024）年3月

長井市長

内容重版

長井の心

新しい長井橋の上に立ち
周囲の景色を眺め更け
も美し大らかに静けさを
見直した方も、心はほ
ろろとすばらしい自然の中
に生れる風俗習慣は、自然
平和を愛し共存を尊ぶ
心の表れとなるでしょう
これは日頃人間形成の最
重要なる条件は、故里の
自然環境にも風俗習慣
である、未だに活ります
長井には生れ、長井の心で
育つ事を誇りに感謝
して活ります
昨今世期末的な倫理の
崩壊が叫ばれて居る時
に二期に向けて、長井の心
を世界の心の原大けし
大きな役割を果たす
「長井の心は世界の宝」
大加

平成元年
十一月三日

長井市長



第1章 改訂における基本的な考え方

I 大綱策定の根拠と趣旨

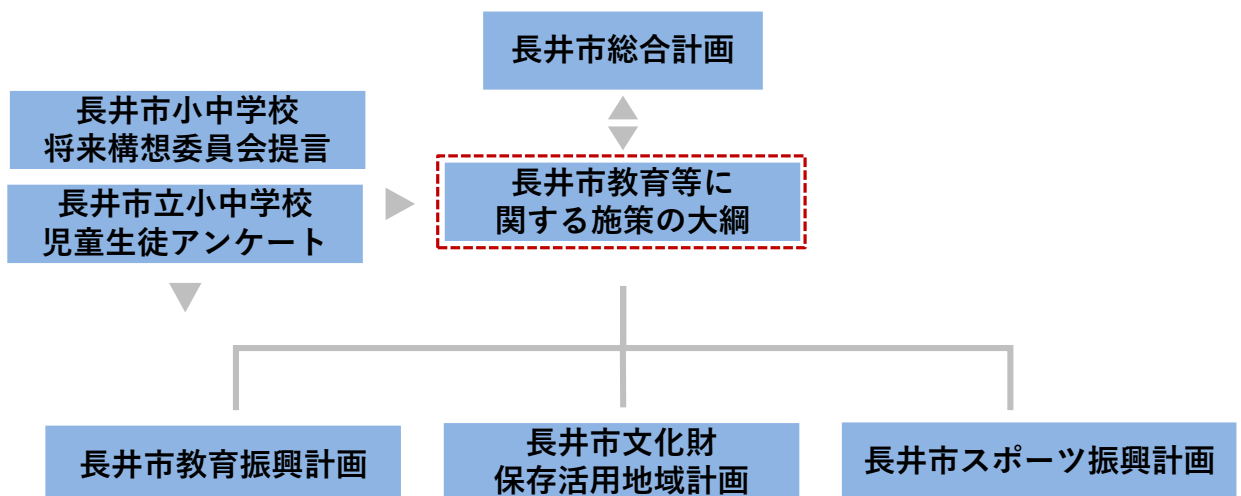
- 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の3において、地方公共団体の長は、その地域の実情に応じた、教育、学術、文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされています。
- 本市においても、平成27年6月に「長井市総合教育会議」が設置され、本市の教育、学術、文化等の振興に関する総合的な目標や指針として、「長井市教育等に関する施策の大綱」を策定しました。
- 今回、第2期4年間の計画期間の満了に伴い、今後も切れ目ない取り組みを進めるため、第3期となる「長井市教育等に関する施策の大綱」を新たに策定することとしました。

II 大綱の期間

- 令和6年度（2024年度）から令和10年度（2028年度）までの5年間とします。

III 大綱の位置づけ

- 本大綱は、市政全般の総合的な計画である「第6次長井市総合計画」との整合を図りつつ、本市における教育の振興を総合的かつ計画的に推進していくための指針として、教育、文化、スポーツに関する分野の根本となる目標と方針を定めます。
- 長井市教育振興計画、長井市文化財保存活用地域計画（仮）及び長井市スポーツ振興計画（仮）は、本大綱に基づき策定します。
- 本大綱の策定に当たっては、長井市小中学校将来構想委員会提言と市内の小中学生に回答いただいた「未来の学校と地域」のアンケートの内容を参考にしています。



第2章 基本理念

「長井の心」を育む文教のまち

- 長井市では、先人が築いてきた歴史・文化や、長井の豊かな自然環境とそこで営まれてきた風俗や習慣から受け継がれてきた「平和を愛し、共存を尊ぶ『長井の心』」を大切にしてきました。これからも「長井の心」を基本に、社会が大きく変動していく中であっても、それぞれの夢を大切に、学び続け、幸せや生きがいを感じながら生きることのできる人づくりを目指します。
また、学校・家庭・地域との連携・協働を深め、生涯学習や文化・芸術、伝統文化、スポーツに親しむ機会を充実させることで、子供から大人まで多様な関わりの中で、ふるさとながいを愛し、お互いを認め合う居心地の良いまちを目指します。

第3章 施策の目標と方針

豊かに生きる力・しなやかな心を持つ子供を育むまち

- 子供たち一人ひとりが夢を大切にしながら笑顔で過ごし、未来を拓いていけるよう、お互いを大事にし、理解し合える子供を育てるまちを目指します。学校教育では、子供一人ひとりが、自分の良さや可能性を理解し、多様な人々と共に課題を解決しながら豊かな人生を創っていくための基本的な力と心を育みます。

学校・家庭・地域が連携・協働するやさしいまち

- 学校・家庭・地域が子供を縁として密接に関わり合い、地域や人とのつながりを深めることで、多様性を認め合いながら力を合わせて取り組むやさしいまちを目指します。その中で、ふるさとへの愛着、地域社会の担い手となる当事者意識の醸成と、これからの社会を生き抜く力の基礎となる「長井の心」を育んでいきます。

市民誰もが幸せや生きがいを感じる 生涯学習・文化・芸術・スポーツに親しむ元気なまち

- 生涯学習活動や文化・芸術を鑑賞・体験する機会、スポーツ活動を充実し、だれでも、いつでも、いつまでも、気軽に学び、親しむことのできるまちを目指します。また、年齢や性別、障がい、言葉等の違いを越えて、地域の中で多様なつながりを持ち、市民誰もが健康で、幸せや生きがいを感じられるまちづくりに取り組みます。